

安倍総理
辞意表明

病気理由 「改憲」引き継ぎへ執念 直ちに臨時国会開き新首相のもと十分な審議を

すみやかに臨時国会を開催し新首相のもと十分な審議を
—志位委員長が記者会見

日本共産党の志位和夫委員長は28日、安倍晋三首相の辞意表明を受けて国会内で記者会見し、次のようにコメントしました。

一、病気が理由での辞任ということですから、これはやむを得ないと考えます。じっくりと治療され、健康を回復されることを願っています。

一、国政は、コロナ対応をはじめ、一刻の空白あるいは遅滞も許されないことはいまでもありません。

ですから、速やかに臨時国会を開催し、後継首相を指名し、新首相のもとで、衆参の代表質問、予算委員会をしっかりと行う、そして国政の基本問題についての十分な審議を行うことを強く求めたい。

一、わが党としては、7年8カ月の安倍政権に対して、あらゆる分野で正面から対決してたたかってきました。今後も市民と野党の共闘の力で、自民党政治の抜本的な転換を求めてたたかっていきたいと決意しています。



まともな政治の実現へ
日本共産党 各地で宣伝
#臨時国会の
開催を
求めます
日本共産党
新型コロナウイルス対策強化
名古屋市で本村衆院議員

安倍晋三首相が28日、辞意を表明したことを受け、本村伸子衆院議員は29日、江上博之名古屋市長らと名古屋市内で宣伝しました。

本村議員は、安倍総理の健康回復を願うことを表明しつつ、「安倍政治の間違った政治を市民と野党の力で変えていく契機としたい。臨時国会を速やかに開き、新しい首相が決まった際には本会議、予算委員会で本格的な議論を行うことを求める」と訴えました。

本村議員は、安倍自公政権の下で、2度の消費税増税、沖縄の辺野古基地建設、愛知で最終組み立てをするF35戦闘機の「爆買い」、数々のデータ隠しや改ざん、ねつ造、集団的自衛権行使容認、安保法制強行など数々の憲法違反で、政治が壊されてきたと批判し、まともな政治の実現へ、個人の尊厳が大切にされる日本国憲法を誠実に守る政治を実現しましょうと呼びかけました。

また、新型コロナウイルスをめぐる、名古屋市内で陽性でも入院できない状況が続いており、病院は軒並み減収でボーナスが出るかどうか分からず、希望が持たなくなっているなどの状況を紹介し、背景に安倍内閣が進めてきた公務員削減、病院リストラの政治があることを批判しました。

◇
江上市議は、安倍総理の辞意表明を受けて河村市長が、「憲法改正を提案できずに悔しかったと思う」と最初にコメントしたことに対し、「市民の代表として国と一緒にまずコロナを抑えるために力を尽くすというべきだった」と批判しました。また、河村市長が進める愛知県知事リコール運動の背景に、市長が南京大虐殺はなかったなど歴史の偽造の考えがあると述べ、侵略戦争に反対してきた政党として、表現の自由を守る立場でリコールに反対すると表明しました。

急な取り組みにもかかわらず、赤旗に織り込まれたチラシなどを見て40人ほどの人たちが集まり、本村議員らの訴えを聞いていました。

日本共産党国会議員団

東海ブロックニュース

2020年
8月29日
第14号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中央区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokai10@yhb.ne.jp